

## ○岩倉市健幸づくり推進委員会条例

平成31年 3月27日 条例第 1 号

## 岩倉市健幸づくり推進委員会条例

(趣旨)

**第 1 条** この条例は、市民が生涯にわたって心身ともに健康で生きがいを持ちながら、笑顔があふれ、幸せに暮らすことができるまちづくりを推進するための岩倉市健幸づくり推進委員会（以下「委員会」という。）の設置、組織及び運営に関する事項を定めるものとする。

(設置)

**第 2 条** 地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の 4 第 3 項の規定に基づく市長の附属機関として、委員会を置く。

(所掌事項)

**第 3 条** 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 健康増進に係る知識及び情報の普及及び啓発に関すること。
- (2) 市民の疾病予防と健康管理に関すること。
- (3) 健康増進法（平成14年法律第103号）第 8 条第 2 項の規定に基づく岩倉市健康増進計画の策定及び推進に関すること。
- (4) 健幸都市いづくらを実現するための基本理念を定める条例の素案の策定に関すること。
- (5) その他健幸都市いづくらを実現するために市長が必要と認める事項

(組織)

**第 4 条** 委員会は、委員16人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 医療機関の代表者
- (3) 教育関係機関の代表者
- (4) 事業者の代表者
- (5) 地域団体の代表者
- (6) 社会福祉団体の代表者
- (7) 社会教育団体の代表者
- (8) 江南保健所長又はその指名する者
- (9) 市民の代表者

(10) その他市長が必要と認める者

(任期)

**第5条** 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

**第6条** 委員会に委員長及び副委員長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第7条** 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員会の会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

**第8条** 委員会の庶務は、健康福祉部健康課において処理する。

(雑則)

**第9条** この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

## 附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の後最初に委嘱される委員会の委員の任期は、第5条第1項の規定にかかわらず、平成33年3月31日までとする。